



であい・ふれあい・ささえあい
困ったときはおたがいさま

平成20年 1月8日発行
発行元 NPO 法人ユ-ア-ン-ド-アイ
発行責任者 佐藤 真智子

ハローユ-ア-ン-ド-アイ

第38号

あけましておめでとうございます

初夢

・・・20年後、80歳代半ばの私の暮らしぶり・・・

一人暮らし。近距離は歩くことができ、特別に具合の悪いところはないけれど、それなりに体力は低下している。病院や買い物にはユ-ア-ン-ド-アイに送ってもらい、ディサービスや比較的元気な人も集まるサロンのようなところに行ったり、夕食の配食サービスを受け、ちょっとさびしいこともあるが、それなりに楽しく暮らしている。もう少し弱ってきたら介護サービスなどが併設された高齢者用賃貸住宅（龍ヶ崎にも出来ているはず）に入居しようかと考えている。いずれにしてもユ-ア-ン-ド-アイの存在が心の大きな支えになっていることが窺える。

ユ-ア-ン-ド-アイも今年も設立から10年という節目をむかえます。

【初夢】はこの先20年後のことで、設立から30年ということになります。これまでも、社会状況や地域のニーズはずいぶん様変わりしてきました。龍ヶ崎ニュータウンに住むことになり、老後の不安から立ち上げた活動。20年後の社会状況がどうなっているかは想定外かもしれませんが、ユ-ア-ン-ド-アイが地域の人々の心の支えになり続けることができるよう、一歩一歩着実な歩みを続けて行きたいと思っています。今年も相変わらず皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いいのがあったら安くするよ～!

いがっぺ市に出店しました!

去る11月23日、勤労感謝の日にも今年も、龍ヶ崎の大通りで開催された「いがっぺ祭り」のフリーマーケットに出店しました。当日は、晴天でますますの人出。11時の開店前からお客さんが続々と買いに寄ってくれました。

皆さんからの温かい気持ちと共に寄付していただいた衣類、雑貨、食品、消耗品、その他様々な品々。殆ど完売で、37,000円の売り上げになりましたので、以前よりの念願であったデジタルカメラを購入させていただきました。ユ-ア-ン-ド-アイのイベントや、研修等で役立てていきたいと思っています。

品物を提供してくださった方々、当日売り子をして手伝ってくださった方々、そしてまた買いに来てくださった方々、本当にありがとうございました。スタッフ一同お礼申し上げます。(飯嶋)

今年も新町にある中華料理「白百合」さんのご協力で、ぱれっとの子供たちの作品を展示しました。



今年の抱負～新年を迎えて 各活動より～



たすけあい

おでかけサポートの法整備に伴い、運転協力者の方には講習会の受講、運行記録簿の記入等負担をお掛けすることになりました。それにもかかわらず、安全面に気を配り、ガソリン高騰の不平もいわず日々協力して頂き本当にありがとうございます。高齢化社会になり生活の一部として外出の自由を確保することが最重要課題となっております。利用者の方と協力者の方が信頼関係を築きながら今後も活動を継続できるようによろしくお願いいたします。

また、制度外及び子育ての一環としての家事援助の依頼も増えてきました。ご協力よろしくお願いいたします。

ぱれっと

今年の抱負は、子どもたちと共に職員も「一歩ずつ成長する」一年になれるようにしていきたいと思っています。一人一人のペースで確実な一歩が踏み出せるように、時には時間がかかってしまう事もあるかも知れませんが、大きな壁にぶつかる事もあるかも知れませんが、御家族の方々、職員そして子どもたちを日々支えてくれている皆様と乗り越えていきたいと思います。

どんな些細な事でもいいので親御さんも職員に気軽に声をかけ、子供たちの様子を話していただけるような環境作りも今以上に行っていけるようにしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

介護ステーション

介護保険と障害者自立支援の訪問介護事業所として定着してきた介護ステーションですが、このところ、『介護保険サービス + たすけあい「いきいき」』、『介護保険サービス + おでかけサポート(福祉有償運送)』など“ユアンドアイ”ならではの利用が増えてきています。

これは制度の中と外のサービスを合わせて利用できるという利用者にとっては絶対必要で嬉しいサービス。誰もが安心して暮らしていける地域づくりに貢献したいというユアンドアイの理念のもと、初心を忘れることなく、地域で必要とされる介護ステーションを目指し今年も頑張っています。どうぞ皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

お願い - [ヘルパーさん募集]

介護ステーションではヘルパーさん募集中です。お心当たりの方がいましたら是非お声をかけてみて下さい。

学内介助

昨年度より、介助員の学校での位置づけを明確にさせ、学校が主体となった児童の支援体制の確立を形作っていききたいという考えのもと、介助員の意識付けを行ってきました。

介助員制度が導入された当初から、移動・排泄・食事という生活面以外に、学習面や保護者の代弁者としての役割りを任せがちであり、本来であれば介助員なしで学校生活に適應できるように持って行くはずが、「いなくては困る介助員」となってしまうのではないかと懸念がありました。

全面的にその児童をサポートする事は、介助員にとって実にやりがいがある事でしたが、あえて学校側と保護者側とに、“介助員はここまで”という事を示していくようにしました。その結果、学校と保護者の関係がより濃いものになり、児童と学校の関わりもしっかりとしてきたのではないかと感じています。

介助員としては踏み込みたい部分もあるのですが、「いずれは自立し、必要なくなってくればよい介助員」となるために、必要な足場作りの時期だと考えています。

障害を持っているお子さんは、私たちにないような素晴らしい素質を必ず持っていると思っています。おこがましいのですが、私たち介助員はそれを信じ、引き出す手助けをする事が許された存在なのではないかと思っています。安全に過ごさせる事に重点を置くため、単調になりがちな学内介助ですが、その中でその子がちらっと見せる「輝き」をとらえ、それを磨いていく大切な一時に携わっていると考えると一日一日が何にも変えがたく大切に思えて、より頑張ろうという気持ちが湧き上がってきます。そう感じている介助員の方は多いのではないかと思います。

介助員1人1人の強い思いに支えられている介助員部門だと思います。皆さんが仕事をしやすい環境作りに努めていきたいと思っておりますので、どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



活動便り

介護ステーションから…私とユーアンドアイ…

介護ステーションに入り、あっという間に1年半が過ぎ、ユーアンドアイの様子も少しずつわかってきました。社会は、超高齢化の進展と核家族化による家族構成の変化で、改正された介護保険サービスだけでは利用者のニーズに合わず、たすけあい活動がますます必要になってきている事を日々の仕事をとおして実感しています。設立当初より会員の協力者によって支えられている“たすけあい活動”があって、介護保険のサービスをお願いしたいという依頼もあり、嬉しい反面、今の介護保険はこれで良いのだろうか?…との疑問も残ります。介護ステーションも、ユーアンドアイのヘルパー養成講座を修了した人をはじめ、初めて仕事に就いた人が、戸惑い・悩み、時には辛い涙を流しながら大きく成長して、今では先輩ヘルパーと共に力強い戦力になってきています。とても嬉しいことです。介護の仕事は精神的に大変ですが人間として得るものは多く、幸せなことと思います。年をとることは必ず誰もが通る道です。やさしく思いやりの気持ちで接することが大切。そのためにもスタッフ一同スキルアップに心がけ“安心・安全・信頼”してもらえ事業所になるよう頑張っていきたいと思ひます。どうぞ今年も宜しくお願いいたします。(熱く厳しいエールもお送りください)。(渡邊)



龍ヶ崎市市民活動センター便り(2)～龍ヶ崎を飛び出して、初めての広報活動～

昨年11月に「第1回TX沿線つくばNPOまつり」がつくばセンター広場で行なわれ、私共も龍ヶ崎市内の活動団体を紹介する良い機会と考え参加しました。

実は活動センターに登録されている2団体がこの催しに参加表明したので、その応援の意味もあったのです。

龍ヶ崎市内を中心に活動されているNPO団体及びボランティア団体を紹介するチラシをきれいにまとめて、ボードに貼り付け、各種紹介パンフレットをテーブルに置いて、私共が質問にお答えしたり、町の紹介をする形をとりました。当然、ユーアンドアイも紹介しました。参加団体は東京地区を含め、約30団体でした。当日は、天気も良く、広場では笠間陶器まつりも開催されていたので、人出はあったのですが、会場がすり鉢状の底でしたので、気がつかなかった方が多かったようで、会場へ足を運んでくれた人は少なかったです。でも、真剣にボードを見てくれたり、パンフレットを持って行ってくれたり、龍ヶ崎の観光などの質問があったりで、結構な手ごたえを感じました。今回は、活動センターとしての初めての広報活動でした。他の団体の活動内容を知ることでもでき、とても良い体験になりました。では、チャオ!



活動状況

	たすけあい活動の活動時間							介護ステーションの活動時間			
	家事	介助・介護	子育て	おでかけ	いきいき	その他	合計	訪問介護	介護予防訪問介護	居宅介護	合計
9月	17.8	65.5	57.0	626.5	59.3	1.0	827.1	338.5	106.0	26.5	471.0
10月	15.6	65.0	20.0	650.0	55.4	2.0	808.0	369.0	115.5	25.0	509.5
11月	13.0	65.0	20.0	669.0	54.2	5.0	833.2	324.5	117.0	18.5	460.0

	ぱれっとの利用者数			受託事業の活動時間			会員数			
	児童デイ	放課後預かり	合計	障害児就学介助	市民活動センター	合計	正会員	一般会員	賛助会員	合計
9月	129	0	129	1,309.0	82.3	1,391.3	38	428	13	479
10月	173	3	176	1,592.5	83.0	1,675.5	38	406	12	456
11月	158	1	159	1,377.0	80.0	1,457.0	38	411	12	461

事務所からのお知らせ

おでかけサポート(福祉有償運送)からのお知らせ

- 温かいお風呂が幸せな季節がやってきました。本格的な冬が到来ですね。冬になると例年心配の種は雪と凍結です。降雪が見られた際は、利用者・協力者の安全を第一に考え、おでかけサポートの利用をお断りさせていただく場合もございます。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 現在利用者の皆様におでかけサポート利用時に迎車料金をご負担していただく方向で各市・町の運営協議会と調整中です。詳細が決まり次第改めてご連絡いたします。



協力者大募集！

会員登録をしても、実際に活動するきっかけがつかめないでいる方や、勇気が出ない方、今は送迎だけだけれど、家事援助や他の活動もちょっと興味があるなど思っている方、お気軽に事務所までご相談下さい！
また、お知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ！ご紹介下さい。お待ちしております。

取材協力をお願い

ハローユーアンドアイに、会員みなさんの活動の様子を掲載させていただくために、カメラを持った編集委員がお伺いします！取材を希望される方は事務所までご連絡ください。また事務所よりお願いをさせていただくこともあると思いますのでご協力お願いいたします。

編集後記

あけましておめでとうございます！ 本年もよろしくお願いいたします。



前年に大掃除ができなかった
ので、この年末気合を入れて頑張りました！伸びすぎた庭木をばっさりと剪定し、うちの中のモノも思い切って整理。

見た目も気持ちもすっきり♪
そんな訳で、今年のワタシの目標は「ためない」です。モノ・仕事・疲労・不満・悩み事…
いっぱいあるな～そうそう、お腹の周りの脂肪も。すっきりシンプルな生活をめざします！
一番実現できそうなのは財布の中身だったりして・・・(笑)

M×2

連絡先：NPO 法人ユーアンドアイ

〒301-0017

茨城県龍ヶ崎市姫宮町104番地

電話（平日 9：30～17：00）

0297-62-2667

FAX: 0297-62-2698

ホームページ <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

ご意見・お問い合わせメールアドレス

yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp